

岩槻歴史街道事業

事業の位置付けと概要

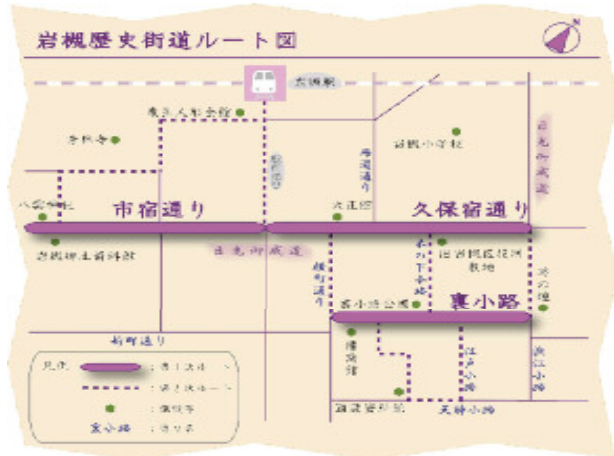
- さいたま市では、「岩槻まちづくりマスタープラン」を平成24年11月に策定し、岩槻駅周辺地区のまちづくりコンセプトを「歴史・文化」と定め、「城下町の歴史・文化が息づくふれあいのまち」を目指す行動計画として、「岩槻まちづくりアクションプラン（第1期）」（以下「アクションプラン」という。）を平成26年3月に策定しています。
- 岩槻歴史街道事業（以下「本事業」という。）は、アクションプランに位置付けた事業の一つであり、まちの魅力を向上させ、にぎわいの創出を目指し、岩槻駅周辺地区に残る地域資源を活用しながら“まちなみづくり”と“みちづくり”を住民等と市の協働で進める事業です。

岩槻歴史街道における“まちなみづくり”と“みちづくり”とは

- まちなみづくり…住民等が主体となり、沿道の塀や建物などの景観を整えていくこと
- みちづくり…市が主体となり、沿道の景観と調和した道路を整備していくこと

岩槻歴史街道ルート

- 本事業では、先行的に取り組み第1次ルート(市宿通り、久保宿通り、裏小路)を設定し、第1次ルートをつなぐ第2次ルートを想定しています。



岩槻駅周辺地区の現状と課題

- 本事業の推進に向け、岩槻駅周辺地区の現状と課題を次のとおり整理しています。

現状

- ①住民等と市が協力して検討された裏小路公園など、協働による取組が少しずつ始まっています。
- ②城下町や宿場町を偲ばせる地域資源が点在し、風情あるまちなみが所々で見られます。
- ③裏小路などの生活道路では、安全で歴史を生かした道路整備が求められていますが、市宿通りなどの一部では、まちなみと調和した道路が整備されています。

課題

- ①本事業の継続的な推進に向けては、協働による取組を充実させていくことが必要です。
- ②地域資源の価値を認識し、住民等が主体となり、まちなみを保全・形成していくことが必要です。
- ③地域の住み良さの向上を目指すとともに、来街者も趣を感じるができるよう、まちなみと調和した道路を増やしていくことが必要です。

基本方針

岩槻歴史街道基本方針とは、本事業を進めるための3つの方針や事業の進め方、推進体制と具体的な取組を示すものです。

1 3つの方針

岩槻駅周辺地区の現状と課題を踏まえ、本事業を進めるための3つの方針を次のとおり設定します。

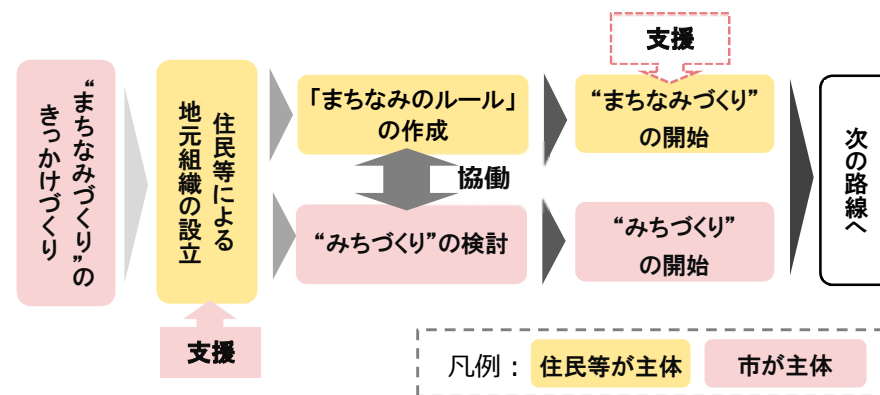
方針1 住民等と市の協働による推進体制をつくります

方針2 歴史・文化を生かした“まちなみづくり”を支援します

方針3 まちなみと調和した“みちづくり”を進めます

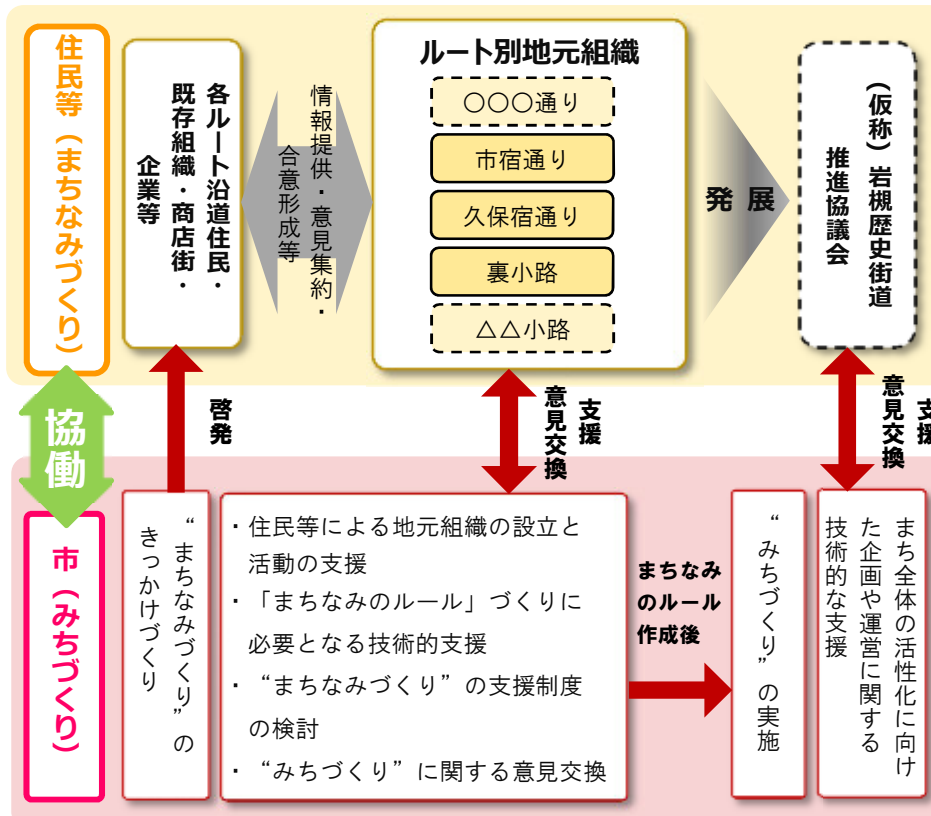
2 事業の進め方

設定した3つの方針に基づき、次のとおり事業を進めます。



3 取組の推進体制

具体的な取組を進めるための推進体制のイメージは、次のとおりです。



4 具体的な取組

設定した3つの方針に基づき、次の取組を進めます。

「まちなみづくり」のきっかけづくり

城下町・宿場町として栄えた岩槻のまちの成り立ちなどを楽しく学びながら、将来のまちなみのあり方を考えるワークショップ等を開催し、“まちなみづくり”のきっかけをつくります。

住民等による地元組織の設立と活動の支援

ルート毎の特徴を生かした“まちなみづくり”を目指し、「ルート別地元組織」の設立と活動を支援します。地元組織の設立に向けて準備会を設置し、地元組織の規約（案）の作成等を支援します。さらに、地元組織の設立後は、活動内容等の情報発信等を支援します。

「（仮称）岩槻歴史街道推進協議会」への発展

今後、“まちなみづくり”が活発になれば、各ルートの活動進捗・ノウハウ等の共有や、岩槻歴史街道全体の方向性を改めて検討していくことが必要となります。将来、「ルート別地元組織」の代表者等で構成する「（仮称）岩槻歴史街道推進協議会」に発展し、まちの活性化に向けた企画立案や運営等が期待されます。



方針2 まちなみづくりの支援

「まちなみのルール」づくりに必要となる技術的支援

歴史・文化を生かしながら、「こんなまちなみにしたい」という多くの住民等の思いを集約し、その実現に必要な「まちなみのルール」の作成に向け、専門家による事例勉強会の開催やルール（素案）のとりまとめなど、技術的な支援をします。

「まちなみづくり」の支援制度の検討

作成された「まちなみのルール」に基づく“まちなみづくり”を推進するため、既存制度の活用も踏まえながら、“まちなみづくり”を支援する制度を検討します。



方針3 みちづくりの推進

住民意見を踏まえた“みちづくり”の推進

各ルートの地元組織による「まちなみのルール」の検討と並行して、地元組織との意見交換を行いながら、まちなみと調和した“みちづくり”を進めていきます。

